



はじめてでも簡単

- ・仕上がりが美しい
- ・無駄なく使える
- ・母材を傷めにくい

Shin Fuji Burner

RZ-159

人と環境に優しい  
有害物質の鉛を含まない。

特許登録済 PAT



収納ケースの凹部分で粉末ハンダとフラックスをよく混ぜてお使いください。

粉末ハンダ PAT

製品特徴

細部のハンダ付に最適

難易度表示

易 ↑ ① ② ③ ④ ⑤ ↓ 難

対象金属  
鉄・銅・銀  
ステンレス  
真鍮など

非対象金属  
アルミニウム  
チタンなど

模型作りなど  
細かな作業に  
適した、粉末  
タイプのハンダ  
です。

危険

詳しくは裏面の使用上の注意をよくお読みください。



飲むな



触るな



目に入れるな

フラックスと粉末ハンダを混ぜた状態で保管することはできません。必要量だけを混ぜてお使いください。

内容量:10g

RoHS対応商品

JP PAT No.3027441  
US PAT No.5527628

Shin Fuji Burner

粉末ハンダ

PAT

RZ-159



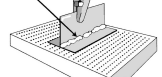
- 仕様
- 粉末ハンダ 5g
  - フラックス 5g
  - かくはん用ヘラ付
  - 作業温度: 221℃
  - 引張強度: 37N/mm (3.8kgf/mm)

基本的な作業方法

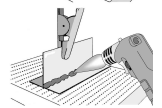
**作業1** ハンダ1:フラックス3の割合で必要な分だけ混ぜます。接合部の汚れ・油分を落とし、混ぜたペースト状のハンダを付属のヘラで母材に塗布します。(フラックスは粉末ハンダと混ぜ、すぐに母材に塗りご使用ください。)



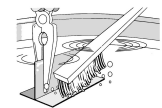
ペースト状のハンダ



**作業2** サポートスタンド等を使って母材を固定し、バーナーでハンダ部分を加熱します。ハンダの粉末が溶けて銀色に光ったら加熱をやめます。



**作業3** ハンダが固まりまだ熱いうちにお湯に入れ、真鍮ブラシ等でフラックスを洗い流します。  
注意:母材に残ったフラックス(残液)は完全に除去してください。不完全ですとサビや腐食の原因になります。



危険

危険有害性情報



吸入すると有害 重篤な皮膚の薬傷 呼吸器の傷害  
(気体) 重篤な目の損傷

使用上の注意

- 1.フラックスには有害な臭気性水素酸が含まれています。絶対に飲み込んだり、目に入れたり、皮膚に触れたりしないでください。人体に重大な危険を及ぼす恐れがあります。
- 2.フラックスが誤って目に入った場合は直ちに水で洗い専門医の診断を受けてください。誤って飲み込んだ時はよく口の中を洗い、吐いたのち医師の診断を受けてください。また、皮膚に付着した時は石鹸で十分洗浄し、必要に応じて専門医の診断を受けてください。
- 3.口呼吸作業中は必ず換気を行ってください。4.作業後は必ず手を洗ってください。5.お子様の手の届くところには置かないでください。

製品名: 粉末ハンダ  
成分(ハンダ): 錫96.5%、銀3%、銅0.5%  
成分(フラックス): グリセリン90%、臭化水素酸10%

製造発売元

新富士バーナー株式会社  
愛知県豊川市御津町御幸浜1号地 1-3  
TEL0533-75-5000



4 953571 019161



台紙



カバー:PET  
容器:ブラ